

平野区 福祉機器

10月24日(土)
前回参加しました平野区ふれあい祭りでは、3年前私がふくつづくのメンバーとして始めて住宅相談の窓口とともに「安全な住まい」をテーマに講演をさせていただきました。その時は、舞台



お母さん達の力の入った様子に思わずほほえんでしまいます。来上がりは立派とは言えませんが、何か宝物でも得たように大事に持ち帰る姿はいつもボランティアを自分

の左右には菊の花が飾られ、何とも奇妙な雰囲気でしたので舞台をのり、皆様の近くでお話をいたしました。いまだにその光景が思い出されま。今回は、その住宅相談と子供木工教室に参加しました。いつもながら、木工教室では子供達が熱心に物を作る姿や、それ以上に自分

北区ふれあいまつり

まつり

10月30日(金) 10時より、北区ふれあいまつりが始まりました。ふくつづくとしては四回目?の参加で恒例の行事のひとつとなったようだ。ふくつづくの担当は住宅相談(10時から16時)とミニ講演として11時より約1時間の講演である。9時半に到着。少し早く着いたが、新開氏が準備



容は①高齢者と住まい問題 ②住まいの安全 ③住まいの健康 ④バリアフリー住宅のすすめ ⑤これからの新しい住まい、で随所にふくつづくの宣伝をいれて

(記 鴻上 敬二)



子どもたちと地域の人たちとふれあつて、かがやいて!

今川学園ふれあいまつり

11月3日(祝)

出席者 杉浦・有馬・後藤・八木八郎・中北・木村・脇坂・河元・新開加代子
搬送係 八木八郎・新開

主催者発表では参加者総数3000人以上。今年は一日ゆつくりと楽しんでもらったとのこと。中北氏談「しばらくぶりの参加で仕事の忙殺から逃れてほっとしています。」
八木八郎氏談「大変な日。自分が子供になつてやってみるみたい



こういうのは時々来てやりたいネ」
杉浦氏談「王天気で、のんびりと、ほんとに子供は楽しがついていまナ、なによりですネ」
木村氏談「この雰囲気が好き。いつもたくさんいぶん上手になつたので

集まっているので感心している。」
有馬氏談「また、来年もおいでやー」ちよつと足を痛めていたが、もう大丈夫。」
河元氏談「糸のこがだ

池島ふれあいまつり

地域に根付いた池島ふれあいまつりは、深まりゆく秋の連休の11月22日(日)、当地の池島公園



で催されました。紅葉が見ごろのピークを迎えた中、曇りがちな空模様でしたが、お年寄りからお子さんまで、大勢の家来連れが繰り出し、晩秋のまつりを満喫されました。このまつりは今年で18

目の、当ふくつづくの木の観賞され、テールを切り、光川さん、岩元さん、和泉さん等が、お年寄りからお子さんまで、大勢の家来連れが繰り出し、晩秋のまつりを満喫されました。このまつりは今年で18

浪速区

ふれあいまつり

2月28日(土) 浪速区ふれあいまつりに初参加

区ふれあいまつりに初参加。木材を利用して子供達が色々のものを創意工夫して工作していました。初めのうちは子供達も何かが年輪に差があるのか、質問も手伝いもとまどっていた様子でしたが、スタッフが腰を降ろした姿勢でキリ、鋸、金槌などを使い出すと(同じ姿勢で接しだすと色々と話をしたり、共同作業ができるようになりました。なかでもひまわり園から出席していた吉田君はにっこりして「おはあちゃんの湯呑台にあげるねん」のこぼれに心がうたれました。

自動車・列車・船などが多かったのですが、私の手伝ったもので三角屋

根の貯金箱、コリントゲーム(スマートボール)台はユニークな発想だったと思います。室内では子供と大人が椅子に向かい合って座り、その間を川と設定してビーチボールを左右のゴールをめざして、新聞紙を丸めたステック風のもので転がして行くゲームをしていました。みんな協力して元気な声をだし、本当に楽しそうだったのが印象に残りました。

帰り際に、さわやかな笑顔で「おじちゃん、ありがとう」のこぼれは忘れられません。次回またお会いできますこと楽しみにいたしております。(記 石井 文敏)

プロフィール
氏名 石井 文敏
居住 豊中市在住50年
家族 妻・母・子供2人



準備万端の木工教室

98かがやきフェスティバル

10月25日(日)

出席者 八木道夫・平松・有馬・新開・新開加代子・河元・脇坂・竹村搬送係 新開
関電実行員会メンバー、大阪市協会の脇坂氏談

「参加者5,600人で昨年よりはるかに多かったです。木工教室も大盛況だったので喜んでる。」
開催目的は「みんなで一緒に場所を共有して、障害者の理解を深めよう」であり、出来たら場所を変えずに定着させたいのでは。」
有馬氏談「さすがが関電、いい場所と資金を

持っている。桑名正博の声をよかつた。辺りな所へよくあれだけ人を集めたナ、木工教室も大盛況だった。」
河元氏談「中学校の技術の授業以来の体験でした。木を丸く切るには状況(重さや木目)に合わせて、決して無理に木を回さないこと教えていただき、大変勉強になりました。」



新開加代子

ほたる草

発行責任者 杉浦史郎
代表 杉浦史郎
06-765-4041



五年目の節目に賞二つ

初心にもどって頑張ろう

やりました！グランプリ！

でもNPOはどうする？

大阪NPOセンターが説得力あるスピーチをさ
主催する、第2回市民、見事栄冠を勝ち取っ
活動報告発表会「OSA たも」である。

KA NPOアワード98」 NPOセンターは
が二月28日(土)市 1996年二月に大阪
立北区民センターで開か 青年会議所が提唱し
れ、応募も団体の中か 市民団体の有志によつて
ら当会がグランプリを受 設立された、それ自身
賞した。



パートナーシップの構築、
さらに市民活動促進の
基盤整備と支援を目指
している。

この度の企画は、ボラン
ティアを含む民間の非営
利組織のN
POが自分
たちの活動
の成 を市
民団体も
とより、広
く市民、行
政、企業、
大学等研



代表も緊張しました

産経福祉賞授賞式

去る二月16日、産
経新聞 大阪新聞厚生 新阪急ホテルで開かれ

文化事業団主催、第3
回「産経市民の社会福
祉賞」に、近畿2府4県
の中から我が「ふくてつ
く」が他の7団体と2個
に賞状と盾と副賞30万
円と共に受賞した。

この賞は社会的ハンデ
を持つ人々に愛の手を
差しのべ、生きる灯をと
もす善意の協力者をた
たえ、その意義を広く
社会に訴えていくこと
によって、より充実した福
祉社会の実現に寄与す
る事を目的に、昭和30
年制定され、毎年表彰
つ人にとって、生活し

賞状の文

（記 宇賀神 紀
子）
日本の家屋が障害を持
つ人にとって、生活し



産経市民の社会福祉賞 賞状
文がすばらしい



産経市民の社会福祉賞 盾

くい構造であることに着
目したあなたは、建築
家、デザイナー、日曜
大工を趣味にする人な
うと、木工教室を開く
などに呼びかけて、平
年にグループを結成。高
ランティアのお手本とな
る者、障害者が住みや
すい住環境を構築する
ための活動を始められま
した。住宅問題を幅広
く、市民の社会福祉賞を贈り
ました。住宅問題を幅広
く、市民の社会福祉賞を贈り
ました。

建築家のオッサンの目でみた ヨーロッパの福祉事情

98年10月17日〜10
月29日の間、ふくてつ
の畑俊治氏が、ドイツ
スウェーデン・フランス
イギリスの福祉施設研
旅行に参加されました。
大阪府社会事業施設
協議会が主催されたも
ので、福祉施設の職員
の膨大なレポートで報
告

本会
の
一
つ
と
し
て
、
1
0
月
5
日
に
好
評
で
し
た。
日
か
ら
二
月
1
0
日
ま
で
A
参
加
企
業
も
二
社
あ
り
、
T
C
E
イ
ジ
レ
ス
セ
ン
タ
ー
で
1
6
3
本
の
手
す
り
が
一
堂
め
る
と
1
0
0
件
近
く
あ
り
「
オ
ー
ル
・
ザ
ツ
・
テ
ス
リ
」
に
並
ん
だ
の
は
壯
観
で
、
一
ま
し
た。
「
手
す
り
i
n
A
T
C
」
手
す
り
の
す
べ
の
見
学
者
の
驚
き
は
言
う
に
「
コ
ー
ナ
ー
の
、
会
員
の
ア
ー
ト
な
手
す
り
に
こ
の
よ
う
に
盛
大
に
意
義
の
テ
レ
ビ
な
ど
の
マ
ス
コ
ミ
が
取
り
上
げ
て
く
」
上
げ
た
こ
と
も
あ
っ
て
、
入
場
さ
ん
に
喜
ば
れ
ま
し
た。
土
本
会
の
5
周
年
記
念
事
業
者
は
2
万
人
近
く
あ
り
、
大
曜
、
日
曜
に
開
催
し
た
会
員
に
よ
る
住
宅
改
造
相
談
「
と
な
か
な
か
の
人
気
で
も
、
手
す
り
の
相
談
を
含
み
し
た。
中
に
は
「
売
つ
て
欲
め
る
と
1
0
0
件
近
く
あ
り
し
い
」
と
注
文
が
あ
つ
た
も
「
オ
ー
ル
・
ザ
ツ
・
テ
ス
リ
」
に
並
ん
だ
の
は
壯
観
で
、
一
ま
し
た。
「
手
す
り
i
n
A
T
C
」
手
す
り
の
す
べ
の
見
学
者
の
驚
き
は
言
う
に
「
コ
ー
ナ
ー
の
、
会
員
の
ア
ー
ト
な
手
す
り
に
こ
の
よ
う
に
盛
大
に
意
義
の
テ
レ
ビ
な
ど
の
マ
ス
コ
ミ
が
取
り
上
げ
て
く
」
上
げ
た
こ
と
も
あ
っ
て
、
入
場
さ
ん
に
喜
ば
れ
ま
し
た。
土
本
会
の
5
周
年
記
念
事
業
者
は
2
万
人
近
く
あ
り
、
大
曜
、
日
曜
に
開
催
し
た
会
員
に
よ
る
住
宅
改
造

